



2

ゲンジボタルと竹キャンドルの共演 in 日高川町 寒川ワンダフルナイト

6月6日、友好都市である和歌山県日高川町で「寒川ワンダフルナイト」が開催されました。会場では、参加者たちが約4000本の竹キャンドルに一つひとつ火を灯しました。夕暮れが訪れるころには、田んぼや神社を彩る竹キャンドルのやわらかな明かりと、ゲンジボタルの淡い光が重なり合い、まち全体に幻想的な風景が広がりました。

来場者は、会場に並んだ出店やキッチンカーを楽しみながら、夜空に舞うたくさんさんのホタルの光に見入り、初夏のひとときを満喫していました。

1

腰の痛さは、丁寧に植えた証 南第一小学校・南第三小学校～田植え体験～

6月9日、南第一小学校・南第三小学校の5年生が田植え体験を行いました。

子どもたちは裸足で田んぼに入ると、ひんやりとした泥が足の指の間からめるめると抜け、非日常的な感覚を体験しました。少し足元が不安定な中、横一列に並び、泥だらけになりながら、苗を一本一本腰を曲げて丁寧に植えました。

手で植えることの大変さを学び、日々食べているお米のありがたさを実感しました。

子どもたちは、苗が稲穂に成長する姿を見届けながら、秋には自分たちの手で収穫します。



掲載したあなた家族の写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報広聴・人権啓発グループ ☎3604291へ連絡してください。

5

地域と中学生の未来を育む 中学校模擬就職フェア

6月11日、市立公民館で「中学校模擬就職フェア」が開催され、市立中学校3校の2年生が約40事業所のブースをグループに分かれて回り、仕事の内容ややりがいを学びました。

実際に働く人の話を聞いた生徒たちは、積極的に質問をして学びを深めました。秋には、各事業所で職場体験を行います。

4

デコパージュで彩る 子育て講座

5月27日・28日、ぽっぽえんでジュートバックのデコパージュが開催されました。

参加者たちは、専用液を使ってお気に入りの柄を小物に貼り付ける「デコパージュ」に挑戦しました。

薄い紙が小物に自然となじみ、世界に一つだけのオリジナル作品が完成しました。

3

米粉ってどんなもの？ 米粉クッキーづくり

5月26日、UPっぷで「米粉ってどんなもの？さわって、作って、食べてみよう」が開催されました。

部屋中に甘くて香ばしい香りが漂う中、参加者たちは、米粉について学びながら、実際に米粉に触れて、手軽なグルテンフリーのお菓子づくりを楽しみました。